

平成 30 年度 臨床専門専修科生研修プログラム

講座名（臨床科名）	口腔健康科学講座（摂食嚥下リハビリテーション科）
主任教授（臨床科主任）	福田 謙一（石田 瞭）
プログラム責任者名 （プログラムの管理・運営）	石田 瞭
プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定等の名称	
研修期間（入学時期）	平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月（4 月）
受入れ人数（総数）	5 名
指導医	石田 瞭、杉山哲也、大久保真衣
修了の認定要件	規定の課題をクリアすることによる
プログラムの目的	
地域で生活する高齢者の多くは経口摂取に対する不全症状を呈し、今後、益々ニーズ増大が予想される。本プログラムは、このような患者の摂食嚥下リハビリテーションが可能なスペシャリスト養成を目的とする。	
ユニット	
摂食嚥下リハビリテーション科の臨床専門専修科プログラム	
一般目標（GIO）	
摂食嚥下リハビリテーションの専門家として活動するために、知識、技能を修得する。	
行動目標（SBOs）	
・画像検査を含めて、摂食嚥下障害の的確な評価をすることができる。 ・評価に基づき、的確な摂食嚥下リハビリテーションプランを立案できる。 ・実際に摂食嚥下リハビリテーションを施行し、機能回復に貢献することができる。	
方略（LS）	
・臨床見学ならびに実技研修 ・症例検討会への参加 ・関連講習会、講義、学会への参加	
評価（EV）	
あらかじめ規定した課題（臨床見学、実技研修、症例検討会、補足講義等）に規定頻度参加の上、必要によりレポートや症例発表をもとに評価を行う。	
プログラム修了時における学会認定医等の具体的申請基準	
・日本摂食嚥下リハビリテーション学会の嚥下内視鏡検査ガイドラインに即した研修とする。	
問合せ先	教授・石田 瞭 (rishida@tdc.ac.jp)